

硬化コンクリートの強度試験

硬化コンクリートの強度特性値として一般的な圧縮、引張、曲げ強度試験のほかにも、圧縮クリープ、せん断強度、鉄筋付着強度、タフネス（圧縮、曲げ）試験、疲労（曲げ）、破壊エネルギー、接着力試験等を実施いたします。

コンクリート試験
材料試験

コンクリートの強度試験

●コンクリートの強度試験方法

項 目	規 格	寸 法
圧縮強度 (ISO)	JIS A 1108	φ25×50 ～ φ150×300mm
曲げ強度 (ISO)	JIS A 1106	□40×160～□150×530mm、製品向け
割裂引張強度	JIS A 1113	φ150×200mm
静弾性係数	JIS A 1149	φ50×100 ～ φ150×300mm
せん断強度	JSCE-G553	□100×400mm 2面せん断
鉄筋付着強度	JSCE-G503	呼び名：D16 ～ D51
タフネス（圧縮、曲げ）	JSCE-G551, JSCE-G552	φ100、φ150、□100、□150mm
疲労試験（曲げ）	舗装調査試験法便覧 B070T	φ100、φ150、□100、□150mm
破壊エネルギー	JCI-S-001	□100×400mm
接着力	建研式	□40、φ100mm

圧縮強度や曲げ強度は ISO/IEC17025 の試験所として登録されています。

硬化コンクリートの強度試験



コンクリート試験・材料試験

タフネス試験

タフネス試験により圧縮じん性係数や曲げじん性係数を求めます。



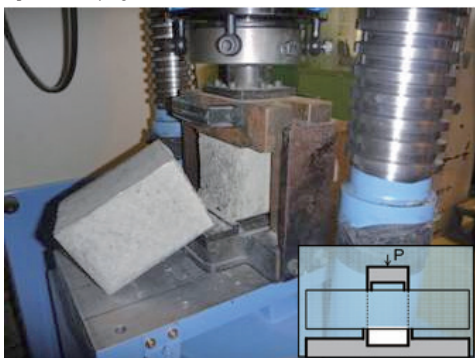
●圧縮タフネス試験状況



●曲げタフネス試験状況

せん断強度試験

2面せん断試験により、せん断強度を求めます。



●せん断強度試験状況

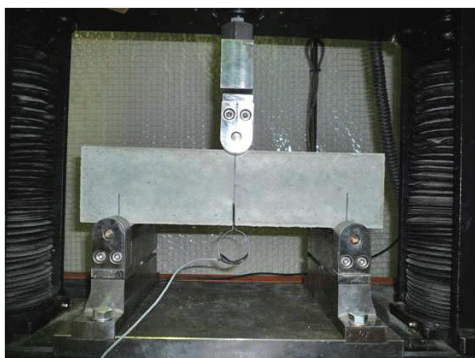
疲労試験

繰り返し载荷により、コンクリートの曲げ疲労強度を求めます。



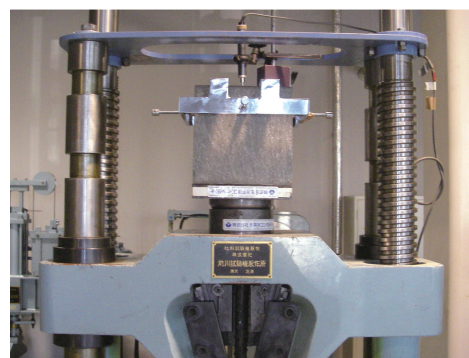
●曲げ疲労試験状況

破壊エネルギー試験



●破壊エネルギー試験状況

鉄筋付着強度試験



●鉄筋引抜試験状況

コンクリート試験
材料試験

硬化コンクリートの強度試験